

# 田中・萩原が走高跳アベック優勝、手石も四百障害を制す

## ラグビー

準決勝  
倉東 26・5 米子合同  
決勝  
倉東 17・14 倉吉・鳥取合同



敵陣を突破する古田選手

の米西に最後まで食らいつきましました。個人戦では、海地・生田ペアが第8位シードを倒すという大健闘をみせました。中国大会出場という目標は達成できませんでしたが、全員が良いプレーをしました。これから牧本新部長を筆頭に、見る人がソフトテニス面白いと思える元気のあふれる部にしていきます。(秋山直喜)

女子  
団体戦  
一回戦 倉東 3・0 岩美  
二回戦 倉東 1・2 米南

団体戦、個人戦とも惜しくも敗れ、中国大会出場なりませんでしたが、しかし選手の強気なプレーと、元気のあふれる声は今まで一番で、部員全員が全力で臨むことのできた大会でした。一年生はしっかり目標を持って日々努力していきましょう。今まで指導してくださった先生、コーチ、そして応援して下さった皆様、本当にありがとうございます。(畠中友里)

## サッカー

一回戦 倉東 1・1 城北  
(延長0・0 PK2・4)

負傷者が多い中、一人一人が全力を出し切り、チーム一丸となって挑むことができた。雨でピッチの状況が悪い中、前半は先制することができたが、後半に1点返され延長戦になった。しかし、得点が動かなかったため、PK決着をした。

## 陸上

結果は2・4で負けてしまいが、悔いの残る試合になったが、2年間の部活を通して、多くのものを得ることができたように思う。一緒にプレーしてきた仲間、支えてくださった先生方、コーチ、マネージャー、保護者の方々関わってくださったすべての人に感謝の気持ちでいっぱいです。(中口喬碩)



絹見選手の激しい競り合い

## ハンドボール

男子  
一回戦 倉東 21・15 倉総  
準決勝 倉東 19・31 境  
三回戦 倉東 16・23 米東

チーム全員の積極的なプレーで、東高ペースの時間帯もあり、良い試合ができた。最後の大会は準決勝で負けてしまい、悔しいが、このチームでハンドボールができ、楽しかったし誇りに思う。一・二年生は次の総体に向け、心身ともに充実した一年を過ごしてほしい。これまで支えて下さった多くの方々へ感謝いたします。本当にありがとうございます。(松本周祐)

## 女子

一回戦 倉東 12・28 米東

試合は前半につけられた大差が敗因である。入りの悪さが悔やまれるが、キーパーの活躍や、全員がシュートを決めたり、チーム一丸となって戦えた試合だった。また、私達を支えて下さった顧問の牧野先生や保護者の方々、そして応援して下さいましたたくさんの方々、ありがとうございます。(牧野ひかる)

後輩達には、感謝の気持ちをお忘れず、これからも倉吉東ハンドボール部の歴史をつくり上げていってほしい。最後に理紗、恵理、桜子、萌子、みなみ、真帆、裕貴、二年二ヶ月ありがとうございます。(牧野ひかる)

## 硬式テニス

男子  
団体戦  
一回戦 倉東 2・1 八頭  
二回戦 倉東 2・0 米西  
準決勝 倉東 0・2 米北

三年生にとっては、全員で臨むことのできる最後の試合。団体戦では全体的に、目標の結果を出すことができて、楽しい思い出を残すことになりました。ですが、ここまで全員でやってこれたのは、僕達を支えてくれた方々のおかげだと思っています。本当にありがとうございます。(山田高之)

## 女子

団体戦 準優勝  
一回戦 倉東 2・1 育英  
二回戦 倉東 2・1 八頭  
準決勝 倉東 2・1 鳥東  
決勝 倉東 0・3 境

個人戦  
ダブルス 大井津・門脇彩(ベスト4・中国大会出場)  
シングルス 大井津葉奈子(ベスト8・中国大会出場)

今回、団体戦で決勝まで勝ち進むことができました。特に準決勝の鳥東戦では一生忘れられないような試合を経験でき、本当に感動しました。決勝では負けてしまいましたが、準優勝できたことを誇りに思っています。個人戦でも、1人ひとりが粘り強く頑張っていたと思います。一・二年生はこれからも練習に励み、いろいろな意味で強い部にしていくことを期待しています。最後に、今まで本当にありがとうございました。(西谷理佐)



女子ダブルス大井津・門脇彩ペア

## バスケットボール

男子  
一回戦 倉東 53・75 米子

この一年間、頑張ってきました

した。一回戦敗退という悔しい結果になってしまいました。チームが劣勢な時でも、諦めていない選手は一人もいませんでした。僕はこのチームでプレー出来たことを誇りに思います。一・二年生には、この悔しさをバネに、来年の活躍を期待しています。また、保護者の方々をはじめ、僕たちを応援して下さいました皆さん、本当にありがとうございます。(藤井基成)

## 女子

一回戦 倉東 72・62 松蔭  
準々決勝 倉東 66・61 鳥東  
準決勝 倉東 54・90 倉北

二回戦・準々決勝は、どちらも接戦でした。逆転されたときも諦めず、懸命に粘って勝つことが出来ました。準決勝は因縁の倉北戦で、はじめは互角に点を取っていましたが、次第に離されてしまいました。結果、インターハイに行くことは出来ませんが、いろいろな方々に支えられ、たくさんの方々が出来た二年数ヶ月でした。応援して下さいました皆様、本当にありがとうございます。(朝倉恵)

## 空手道

個人形部門 安藤明日生 3位

## ボクシング

ウェルター級優勝 竹内耕太郎



四百m障害優勝・手石選手

## 陸上競技

男子  
400m障害 手石雅人 優勝  
走高跳 田中佳祐 優勝  
110m障害 山田寛人 2位  
三段跳 稲葉大輔 2位  
100m 渡邊孝道 4位  
400m 棚田晋史 6位  
走幅跳 渡邊孝道 6位  
4x100mリレー 2位

## 女子

走高跳 萩原くらら 優勝  
やり投 川口葉愛 3位  
走幅跳 坂本佳世 4位  
200m 柴田あずみ 4位  
100m 柴田あずみ 5位  
4x100mリレー 2位  
4x400mリレー 6位

悪天候だったこともあり、全員が満足できる結果ではなかったと思いますが、力一杯戦い、全力で応援できたことは、素晴らしいことだと思います。チームの雰囲気はとても良いものになっていくので、これを崩さず成長していきましょう。最後に先生、保護者の方々へ、そして何事もなく陸上競技が出来るという、決して当たり前ではないことへの感謝を忘れないうちにしましょう。(稲葉大輔)